

回	課 長	課長補佐	係 長	係 員	施 工 者	
覧						

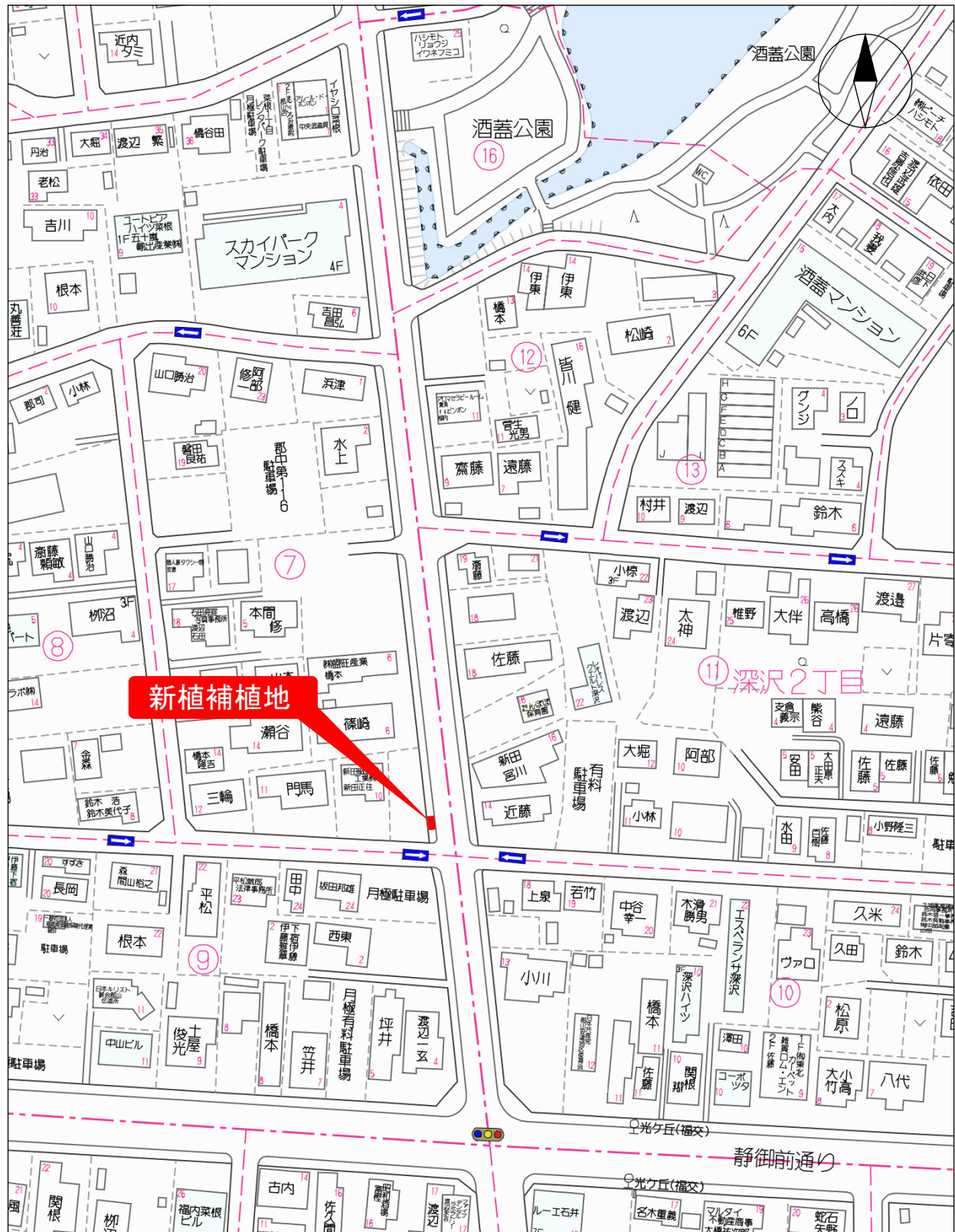
植 栽 移 植 協 議 書

協議日時	令和 2 年1 0 月1 5 日（ 木 ） 1 0 時 0 0 分		
協 議 者	(監督員) 道路維持課 行政係 技査 野田 剛史		
	(施工者又は申請者) 株式会社 東栄ホーム		
施工場所	43187 菜根三鶴見坦二丁目線 郡山市鶴見坦 2 丁目 4-5、菜根 1 丁目 7-1 0 地先	管理業者	株式会社 緑生建設
施工時期	1 1 月上旬～1 1 月中旬		
対象樹種・ 本数	(樹種) 高木 ヤマボウシ (本数) 1 (本)・株		
	(樹種) (本数) 本・株		
	(樹種) (本数) 本・株		
移植の区分 (対象番号に ○を付ける)	① 隣接の植栽帯に移植 ・ ②隣接の植栽帯に新植 ・ ③ 伐採除根 ・ ④ その他 ()		
施工者名	住 所 郡山市横塚3丁目4-27		
	氏 名 株式会社 東栄ホーム		
指示事項等 (対象番号に ○を付ける)	① 今回の樹木は移植可能だと思われる。移植後に管理業者の確認を得ること。		
	② 移植先の現況は舗装道路につき、路盤の碎石を除去した後、高木に関しては十分な根掘り（約 70cm）のうえ移植すること。		
	③ 移植に際して樹形を損なう強度の剪定は行わず、移植先においては十分な配慮（支柱・良質な客土・灌水等）を施すこと。		
	④ 移植後 1 年以内に移植が起因と思われる枝折れ、樹木の衰弱、枯損等が発生した際は、移植時の樹木の形状と同等品にて補植を行うこと。		
	⑤ 移植完了後、施工前後及び施工状況写真を整備し、道路維持課宛に「移植報告書」を提出すること。なお、施工者が管理業者ではない場合は、管理業者へも「移植報告書」を提出すること。		
備 考			

位置図

管理路線：43187 菜根三鶴見坦二丁目線

場所：菜根1丁目7-10地先

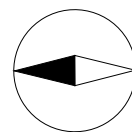


補植地場所現況



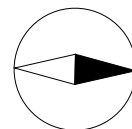
補植地植樹枿

菜根 1 丁目 7 - 1 0 地先



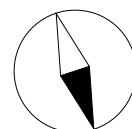
補植地植樹枿

菜根 1 丁目 7 - 1 0 地先



補植地植樹枿

菜根 1 丁目 7 - 1 0 地先



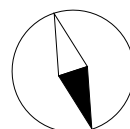
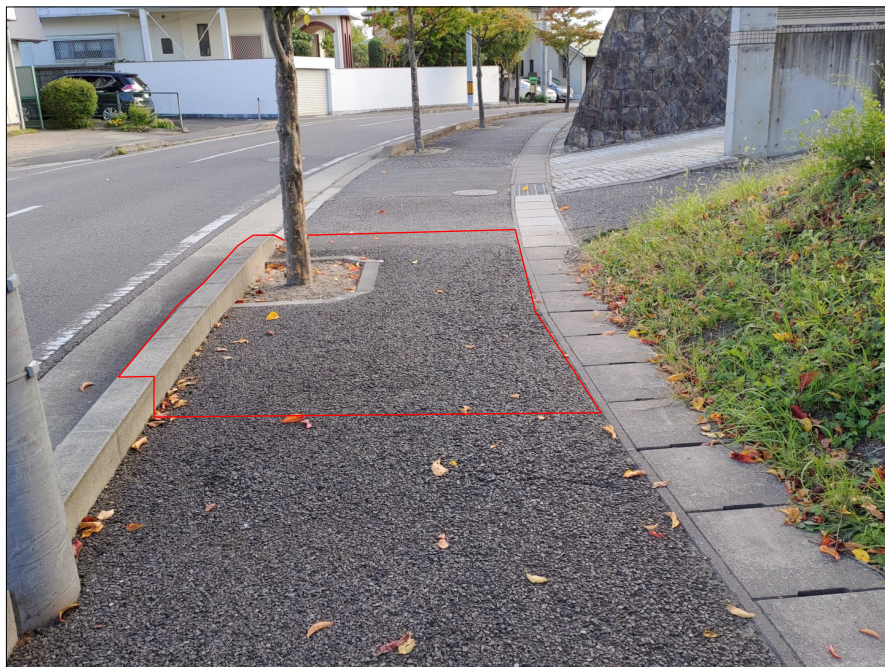
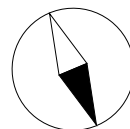
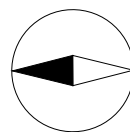
現 状 写 真



43187

菜根三鶴見坦二丁目線

菜根1丁目7-10地先



現 状 写 真



43187

菜根三鶴見坦二丁目線

菜根1丁目7-10地先

